

事業所名 グループホーム匠

作成日：令和 2年 4月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ご家族様によつては県外に住んでおられたり、3か月に1度の受診時のみ面会に来られるご家族様もいらっしゃる為、情報収集や意見交換などを行うことが難しい事もある。	定期的な面会が少ないご家族様にも、遠方に住んでおられるご家族様にも、利用者様の現在の状態を知つて頂く機会を多く設けることでご家族と施設との相違を少なくし、協力の場や話し合いの場を増やしていく。	新規利用者の方には契約前にご家族様と面談を行ない、グループホームをより知って頂ける時間を設ける様にしていく。現在ご利用して頂いているご家族様にも状態の変化について報告、連絡、相談を密に行うことで現在の状態を知つて頂く機会をより作っていく。	3ヶ月
2	13	年に2回消防避難訓練を行つてゐるが地域の協力をより得られる様に考えていく必要がある。	災害時に地域の協力が得られる様に、運営推進会議などを利用し、地域の方々と意見を交換する場を設ける。	運営推進会議や地域の交流会などを利用し、消防訓練の内容や、施設の防災の取り組みについて報告など行っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。